

衆議院小選挙区選出議員選挙公報

(第 2 区)

新潟県選挙管理委員会



社民党

わたなべ 英明

ストップ! 暴走安倍政権 比例区は社民党

原発再稼働NO! 集団的自衛権行使NO!



比例区は社民党

プロフィール

わたなべ 英明 はどんな人?

1950年4月 長岡市生まれ
駒澤大学英米文学科卒業、県立高校教員になる
興立与板高校(11年)など、30年余の教員生活
現在、社民党新潟県連合幹事長

◆正義と信念の人◆

新潟県平和運動センターの議長として、脱原発、
TPP反対、水俣病被害者の救済に奮闘。さようなら
原発1000万署名では、新潟県内で25万筆の署名
を集める。

家 族…結婚36年のパートナー、一男・二女、ウー(猫)
趣 味…実は永年の「サッカーなでしこファン」
野球大好き、落語や映画ファン
性 格…強い責任感、涙もろい人情派

競争より共存へ、新しい福祉社会をつくりましょー!

私たちにとって、幸せな社会とは何でしょうか。経済成長だけが国民の幸せなのでしょうか。社民党は一人ひとりの人間が大切にされる社会、すなわち、安心して学校に行ける、安心して働ける、安心して子どもが産める、安心して老後が過ごせる、病気になることも安心して病院に行ける、そんな社会を目指しています。それを表現できるのは、社民党だけです。わたなべ 英明は、経済「辺倒」の今の社会を見直し、新たな社会像を示します。

地震大国日本に原発はいらない!

御嶽山の噴火は、火山噴火の予知の難しさを浮き彫りにしました。十分な防災計画も立てず、火山に囲まれた川内原発を再稼働させようとする安倍政権は、311の教訓を全く無視しています。川内原発が再稼働すれば、次は柏崎刈羽原発です。地震大国日本に原発はいりません。わたなべ 英明は脱原発で再生可能エネルギーをすすめます。

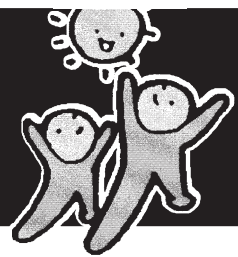
憲法9条にノーベル平和賞を!

あなたの腕の中で笑っているその子が、将来他国へ戦争に行くかもしれない。それが集団的自衛権の行使です。たかが一内閣で勝手に決めていい事柄ではありません。69年間、日本が平和だった事実は、憲法9条こそが最大の防衛力だったからです。憲法9条をノーベル平和賞に。わたなべ 英明は未来の子どもたちに平和な暮らしを約束します。

アベノミクスに怒りの一票を!

本日に景気が回復していると実感していますか? アベノミクスのバブルで株価は上がりましたが、恩恵を受けているのは大企業や一部のお金持ちだけ。庶民の暮らしはまったく関係ありません。景気が回復しないのに消費税をあげれば、個人消費が落ち込むのは当然のことです。これまで以上に現役世代の賃金をあげなければ、個人消費は回復せず、地方の景気はよくなりません。アベノミクスは将来に負担を残すだけ。わたなべ 英明は地方の景気回復を優先します。

景気回復、この道しかない。



自由民主党公認

細田 健一

安倍政権 自民党に引き続き日本のかじ取りをお任せいただくようお願いいたします。

- ・ 自民党 細田健一は、地域のため、新潟のため、そして日本のために全力で取り組みます。
- ・ 地場産業を活性化し、地域経済を回復させます。
- ・ やる気のある若い人が自信をもって農業に取り組めるようになります。
- ・ 子どもを産んで良かったと思える子供や子育て世代にやさしいふるさとをつくりましょー。
- ・ 大津分水の早期改修、国道8号バイパス、116号バイパスなど、安全安心のための地域のインフラ整備を促進します。
- ・ 国境離島の保全・振興を行います。

細田健一 三つの約束

- 「改革」 公務員人件費の削減、国と地方の役割分担の見直しなど、人口減少時代にふさわしい徹底した行財政の改革を行います。
- 「成長」 強い農林水産業の育成・支援、中小企業への支援、法人税減税、新産業育成、安価で安定した電力・エネルギー供給の実現などにより、経済を成長させ雇用の拡大を図ります。
- 「安心」 子育て支援策の充実、年金・福祉・医療のための安定的な財源の確保、お年寄りのための施設整備、災害に強い国土づくりなどにより、誰もが安心して暮らせる社会の実現を目指します。

細田 健一 ほそだ けんいち

生年月日…一九六四(昭和三九年)年七月十一日(50歳)

家族…既婚 一男一女

趣味…カラオケ、読書

好きな本…深夜特急(沢木耕太郎) 龍馬がゆく(司馬遼太郎)

好きな時間…子どもと一緒に遊んでいるとき

京都大学法学部、米ハワード大学ケネディスクール卒業。経済産業省に十八年勤務し中小企業の振興に汗を流す。平成二十四年七月、自民党新潟県第二選挙区支部長に選任される。平成二十四年十二月、衆議院総選挙にて初当選。現在燕市在住。

投票日 12月14日(日)

衆議院小選挙区選出議員選挙公報

(第2区)

新潟県選挙管理委員会

新潟県出身! 若い力! (37歳)



民主党公認

わしお 英一郎

4期目への挑戦!

地元新潟県出身!

本家は新潟市で魚屋、祖父は珠算塾経営、政治とは無縁な家系で育ちました。

若い力で動く!

私は今37才。10年後、20年後の社会に今と同様に責任を持つ世代です。

戸別所得補償制度の復活を!

農は国の基です。米価は値下がりし、農業の担い手は高齢化、農業の見通しは暗い…。このままにはしておけません。

アベノミクスで地方の暮らしは良くなる?

この2年間で、円安になっても輸出は伸びず、地方の中小企業への恩恵は薄い状況です。かえって物価上昇は地方の暮らしを圧迫します。

佐渡空港2,000m化を促進します!

佐渡ガソリン10円値下げを継続します!

○プロフィール

昭和52年1月3日生まれ(37歳)
本家は新潟市で魚屋、祖父は珠算塾経営、政治とは無縁な家系で育つ
平成7年/新潟県立新潟高等学校卒業(103期)
平成13年/東京大学経済学部経済学科卒業
平成17年/独立開業[公認会計士、税理士、行政書士]
平成17年/新潟県第2区より衆議院総選挙に初挑戦
10万票余を獲得し、大逆風の中、初当選
平成21年/2度目の当選(12万票余を獲得)、2期連続当選
平成24年/農林水産大臣政務官に就任
平成24年/大逆風の中、3期連続当選

○尊敬する政治家

聖徳太子、原敬、浜口雄幸、岸信介

原発ゼロ、米価暴落の緊急対策、中小企業に活力を 国民の声が生きる新しい政治を

日本共産党の「ごいの和夫」は、安倍政権の暴走と対決し、どの問題でも具体的な対案を示し、国民のみならずとの共同で政治を動かします。自共対決の選挙です。日本共産党が伸びれば、政治は必ず変わります。



ごいの 和夫

日本共産党 かずお

消費税10% きっぱり中止

大金持ちと大企業に
応分の負担をもとめる
●「税制改革」…富裕層や大企業の優遇税制をあらため20兆円
●「経済改革」…大企業の内部留保285兆円を活用し、国民の所得を増やし税収増へ

「別の道」があります

《私のお約束—実行します》

- 景気回復へ、日本経済の6割をしめる個人消費をあためます
- 社会保障は、切り捨てから拡充へ
- 政府の責任で過剰米の市場隔離を
コメ直接支払交付金の半減撤回
- 正社員があたり前の社会へ
ブラック企業・ブラックバイト根絶

JCP 検索 www.jcp.or.jp

政治とカネ

「身を切る改革」といつなら
政党助成金の廃止を
政党助成金も、企業・団体献
金も受けとらない日本共産党を
伸ばしてください。

政治をゆがめる
企業・団体献金の禁止を

集団的自衛権

若者を絶対に
戦場に送りません
●「閣議決定」の撤回を
●秘密保護法は廃止

憲法9条が輝く日本を

原発に頼らない地域づくりは
「再稼働ストップ」を決断してこそ
原発ゼロの日本を
ドイツの再生可能エネルギーの
雇用効果は、原発の13倍です

比例代表は

日本共産党と

お書きください

投票日 12月14日(日)